



Set Free Summit: まとめの抜粋（日本語訳）

<https://setfreesummit.org/#recap>



Session 1: The Porn Phenomenon ポルノ現象

バルナ・グループ代表 Dave Kinneman はジョシュ・マクドエルミニストリーおよびカバナントアイズとの共同調査「ポルノ現象2016」の結果を報告。それによると、ポルノの問題は教会や若者に深く浸透しており、大きな影響をもたらしている。以下は主なポイント：

- **新しい倫理体系によるポルノ利用の過熱化** 社会が発する声 1) 他人の人生における選択について批判してはならない 2) 社会に影響しない限り、自分が欲するどんな信念でも構わない 3) 互いに同意している大人同士のどのような性的表現も受け入れられる
- **新しい種類のポルノの出現** (名付けて「ポルノ2.0」)。これは裸の写真をスマホで送信する sexting など、自分で作成し友人などに配布するものが含まれ、有名人によって推奨されている。ポルノ2.0は従来のポルノと同じトラウマや害を引き起こしている。
- **問題が拡大するなか、希望も見られる**。クリスチャン共同体はこの問題に気づき始め、総括的な解決の必要を求めている。またポルノについて話し合うことはもはや社会のタブーではなくなった。クリスチャンは他のグループのように葛藤していない。

Session 2: Pornography in the Church 教会とポルノ

ニューライフミニストリーの創設者、Steve Arterburn は、ポルノが今日クリスチャンが直面する最大の脅威であると信じている。その理由を4つあげている：

- **ポルノはいつも悪化する**。人はポルノに関わると、以前は逸脱だと考えていた分野に入り込みやすくなる。
- **ポルノは聖化を妨げる**。ポルノに依存すると、聖化への願いを失ってしまう。
- **ポルノは親密さを殺す**。神、配偶者、他人との親しさが破壊されてしまう。
- **ポルノは性的不能を招く**。

Session 4: Brain Science and Porn 脳科学とポルノ

Donald L. Hilton, Dr. William Struthers, and Dr. Ted Roberts, この3名は脳科学とポルノの問題に関する専門家のトップである。彼らはポルノが人の神経システムにどう影響するのか分かち合った。

- **ポルノは人の脳を変えてしまう**。ポルノを見ることによってドーパミンが生じ、ドラッグを使用したときと同じ反応を脳に引き起こす。
- **オキシトシンなどの脳内化学物質は、人を幻想に結びつかせ現実を拒絶させることができる**。
- **神様が愛されるように私たちもポルノと格闘している人を愛さなくてはならない**。ポルノに影響された自尊心を「神尊心」（神から見て私たちは尊い）に置き換えなくてはならない。

参加者からの質問：脳がポルノの影響から回復するためには、どの位の期間遠ざかっている必要があるか？

回答：研究によると1年ないし2年。ドラッグ使用をやめた人と同じ。発育歴や年齢その他の要素による。またポルノ使用の理由や他の依存症があるかどうかにもよる。

Session 8: Theology of the Body からだの神学

Sean Kilcawley 神父は、人間であることや愛することの意味を理解しない限り、ポルノのどこに問題があるのかを理解することはできないと論じた。三位一体の愛を見ることで、私たちは人間であることの意味を学ぶことができる。御父は犠牲的な愛をもって、愛のうちにご自身を御子にお与えになる。御子は御父の愛を受け取られ、ご自分を御父に全面的かつ完全にお委ねになる。そして御霊は御父と御子が共有される愛の絆の現れ (personification) である。

人間の家族は、この愛を母親と父親、そして子供の愛のうちに反映している。人間としての私たちのアイデンティティは父なる神の子としてのあり方 (sonship) に根差している。私たちは家族を通して、最初に信頼することを学ぶのである。

しかし、悪魔はこの愛をあらゆるレベルで攻撃しようと欲し、不信という種をまき散らしている。「神は私たちにとって本当に良いものを願ってはおられないのだ、という不信によって、私たちの神との関係は汚されゆがめられた。主イエスはこの壊れた人間性の中に入ってこられ、それをあがなって下さり、私たちに対する神のゆるがない愛を証明して下さい。

姦淫で捕まった女性のエピソードにみられるように、キリストは私たちを糾弾しようと待ち構える人々の群れには加わっておられない。主は私たちを神の子どもとして見ておられる。そしてこの罪から私たちを解放しようと願っておられるのだ。

ポルノで悩む人々を助けるのは、彼らのアイデンティティは依存症ではなく、神の子どもであることを思い出させることから始まる。神は彼らを無条件で愛しておられる。この気づきが心に浸透するなら、いやしが始まる。ポルノと格闘する人々を援助し、彼らが愛されている神の子どもであることを宣言することは、ポルノ化したこの世の福音化なのだ、と Sean 神父は強調した。

Session 11: More Than Fantasy—Reaching Female Porn Users ファンタジーだけで

はない：ポルノを見ている女性に届く

Beggar's Daughter 創設者の Jessica Harris は、バルナグループの調査結果を引用して、クリスチャン女性の13%は決してポルノを見ないと回答していると述べる（つまり、87%は見ている）。教会リーダーの多くは「問題が起きないために」、女性たちが抱えるこの問題を指摘することから逃げている。ハリスは11の時からポルノを見ているという14歳の女子からの手紙を披露し、これはほとんどの場合無視されている多くのケースの一つに過ぎないと述べる。

私たちが他の戦いに従事している間に、ポルノは私たちの中に首をもたげてきた。ポルノは自分に価値がある

という思いを奪う。私たちはポルノと格闘している人々を探し出し、女性におけるこの問題の存在を無視することを辞める必要がある。

もし女性がポルノとの葛藤を告白してきたら、決して無視したり軽く扱ってはならない。もしそうすれば彼女の心は潰されてしまい、口を閉ざしてしまうだろうとハリスは言う。私たちはそのような人々を探し出し、対話を始める必要がある。それは彼女たちがありのままにいることを促す。本当にケアしたい、助けたいという思いを彼女たちに知らせよう。

女性たちが格闘しているのは、単に恋愛小説だけではない。

あなたの息子たち、娘たちに、ポルノに対して話してあげてください。

女の子や女性たちを、秘密が守られる援助セッションに誘って下さい。参加する人数の多さにきつと驚くことでしょう。

質問：誰かを助ける上で一番最初のステップは何ですか。

回答：自由とは、ポルノからの自由ではありません。イエスを見出すことこそ自由なのです。イエスがどれだけ彼らを愛しておられるのかを教える必要があります。イエスがどれほど、さらに良いものを与えたいと願っておられるのかを教える必要があります。女性が他の女性の相談に乗ることができるように備えなさい。

Session 12: Fantasy Island ファンタジー・アイランド

著述家でもある Kenny Luck 牧師は油汚れを例にあげて、汚れをきれいにするのにただ表面をなでるのは単に反応しているだけで解決にはならないと説明する。源を探らなくては、その問題を本当に捕えたことにはならない。ポルノを使用するのは、彼らが現実から逃避したいからである。しかし神は現実を用いて私たちを御子の姿へとつくりかえられるのである。ヨハネ8章で、主イエスはその男性が生まれつき目が不自由なのは彼の罪が原因でもなく、親の罪でもない、ただ神の栄光が現れるためなのだとおっしゃった。

若い男性の間で、現実に関わることから身を引いてビデオゲームやポルノにいそしむことが流行っている。ラック牧師は、彼らに成長するようチャレンジする。そして神がかたどられた自分に気づくよう促す。

私の現実には神の栄光である。それが良いものであろうと不快なものであろうと。

私の現実には、成熟への道である。

自分の現実を、アイデンティティ確立への道だと見なくてはならない。

質問：ポルノ依存とその他の依存（ビデオゲームやテレビなど）には大きな違いがありますか？

回答：両者とも問題なのは、その人が自分自身にフォーカスしている点にあります。彼らの行動は他の人を締め出しているのです。自分自身に集中している限り、他の人と健全な関係を持つことはできません。

Session 15: Parenting in a Dirty World 汚れたこの世で子を育てる

Dr. Doug Weiss and Donna Rice Hughes

悪魔は私たちの子どもたちの脳を狙っている。性的な罪は人を何かに接着させるものである。その点で他の罪

とは違う（1コリント6：8）。ワイスは恥がどのように私たちの物の考えを麻痺させるかを説明する。悪魔は私たちの子どもの成長に関与して、恥によって彼らを滅ぼそうと願っている。

敵は卑怯者である。子どもが戦える年齢になるまで待つことをしない。悪魔は若い人々を攻撃するのである。

親は、善きにしても悪きにしても、子どもの性的教育において非常に大きな役割を担っている。

敵はあなたのうちにある神の力を恐れている。何とかしてその効力を減らしたいと願っている。

今の子供たちはコンピューター操作に関しては親をはるかにしのぐ。そして簡単にポルノを閲覧できてしまう。

ヒューズは、一度見た画像や映像は消し去ったり忘れたりできないと指摘する。

親は子供を守るという重荷すべてを担う必要がある。

ほとんどの親は、インターネット・ポルノの持つインパクトを否認するか、家から完全にインターネットをなくすかどちらかである。

ポルノに免疫のある人は一人もいない。

質問：スナップチャットはどうでしょうか？

回答：インターネット同様、どんなアプリにも良い面と悪い面があります。親は子どもにアプリ使用の許可を与える前に、自分でやるべきことをしっかり行っておく必要があります。良いアプリに見えても、ブラウザが付属していて、そこからポルノにアクセス可能な場合もあるからです。

Luke Gilkerson: Accountability in the Church 教会におけるアカウントビリティ

イ

アカウントビリティという言葉はよく聞かれる。そういう言葉の問題点は、やがてその意味を失ってしまうところにある。その意味を知り、やり方を知らなければ誰かにアカウントビリティの持ち方を教えたり、誰かとアカウントビリティを持つことはできない。

罪悪と恥はよく混同されるが、実は違うものである。罪悪とは良心に反することである。恥とは関係に関するものであり、他者（神、配偶者、共同体）と関わるときに自分の中で感じる不名誉感のことである。

職場においてもし従業員が不従順であれば、その人は解雇される。しかし神との関係においては、不従順の時に私たちは神によって愛されるのである。神は愛するゆえに彼を懲らしめられるのだ。それは私たちがご自身の聖さにあずかるため、私たちの善のためである。

私たちは、次にあげる二つの効果的ではないアカウントビリティを避ける必要がある：

恥のない（Shameless）アカウントビリティ：この表面上のアカウントビリティでは、罪に関わる恥を無視してしまう。

恥を基礎とするアカウントビリティ：「ルールを守っていますか？」というもの。これは律法的であり、恵みの余地がない。

福音は、この効果がない両者を解決する。

アカウントビリティはその人を神の方へと向けさせるものである（Accountability is not calling someone out, but calling someone up to God.）

アカウンタビリティには対決が含まれる必要がある。

質問：自由を願っているのに、その人の教会にはそのようなアカウンタビリティを促す用意がない場合は？

回答：私たちは教会の霊的溫度を測り、格闘している人に恵みを与えているのかを知る必要があります。恵みがない教会だとわかったらすぐにそこを立ち去るようには言いませんが、神が願っておられるような地域教会にいるのかを考える必要はあるでしょう。私だったら、自分の教会内に加えて、教会外でアカウンタビリティを持つようにします。

Dr. Jay Dennis: Protecting Church Leaders 教会リーダーを守る

ほとんどの教会リーダーは、この目を覆うべきポルノ感染に対して沈黙を保っています。悪魔は私たちとキリストの働きを損なうための一番強力な武器を手に入れているのです。私たちは戦いに従事しなくてはなりません。これは沈黙をやめて声をあげよとの明確かつ差し迫った警告なのです。

自分のポルノとの戦いを認めることで、他の人も認めていいんだ、と許可が与えられます。自分の葛藤を認めることは、同じく葛藤しているけれども認めたくない人への大きな贈り物なのです。

牧師は会衆の門番です。あなたが無視するなら、会衆も無視するでしょう。あなたが指摘するなら、あなたの会衆も指摘するようになるのです。

ポルノに関する対話が生まれない理由は多くあります。ぎこちなく感じるし、恥ずかしい、議論を巻き起こす、センシティブだ、誤解を招く、など。しかし、指摘されるべき理由の方がさらにたくさんあるのです。

ポルノについて語ることにに関して、牧師は見ざる聞かざる言わざるを決め込んでしまいます。

最初のステップは問題を認めることです。男性も女性も。

秘密に光を当てるなら、それはやがて力を失っていくのです。

質問：かつて依存症だった人も常にアカウンタビリティの必要がありますか？

回答：以前そうだった人だけではありません。私たちすべてが日常のアカウンタビリティの必要があるのです。

牧師は日々の、また毎週の模範を示す必要があります。